

冬号

第101号

元気です。



東京聖労院
イメージキャラクター
「元気くん」

発行者：社会福祉法人東京聖労院

〒204-0003 東京都清瀬市中里5-91-2 事務局TEL：042-493-0180



2023年(令和5年)11月25日発行 [年3回発行]

施設長に就任して

港区立特別養護老人ホーム
サン・サン赤坂 施設長
沼倉 賢司



本年4月より港区立特別養護老人ホームサン・サン赤坂の施設長に就任しました沼倉賢司と申します。どうぞよろしくお願いたします。

サン・サン赤坂は、併設するなんで〜もと共に平成15年に開設し、今年20周年を迎えました。これも開設から現在にいたる歴代の職員の皆さんのたゆまぬ努力と地域の方々の力強いご支援によるものと深く感謝しております。

さて、私は前職、港区役所の職員として40年余にわたりいろいろな分野で仕事をしてきました。サン・サン赤坂がある赤坂地区総合支所在職時は、高齢者福祉、障害者福祉、生活困窮者支援など地域福祉の向上に関わり、地域の方々、関係機関の方々とともに地域課題に取り組みました。その頃のつながりで、地域の方々や関係機関の方に今でも多少なりとも顔を覚えていただいております。久しぶりに赤坂の地で勤務することとなり、その頃のご縁もあり大変心強く感じております。

赤坂地区は、区内でも高齢化率が高い地区であり、区の推計でもこの傾向が今後も継続すると見込まれています。また、施設が開設した20年前と比べて、社会、経済状況の変化などに伴い高齢者やそのご家族を取り巻く生活課題も変化し多様化、複雑化しています。高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続していくためには、様々な関係者がこれまで以上に連携を強め支援していくことが必要と思います。サン・サン赤坂も地域の施設としてその一翼を担い、関係機関や地域の方々と一緒に連携を深めながらお一人おひとりに寄り添ったご支援していきたいと考えております。

東京聖労院の理念であります「四恩報謝」の精神を旨とし、「地域とともに育つ」ことを常に忘れずサン・サン赤坂がこの先も末永く地域の皆様のお役に立ち、安心のよりどころとなる施設となるよう、職員の皆さんと一丸となり努力してまいります。どうぞよろしくお願いたします。

わくわく桐ヶ丘郷ひろば ～再受託～

令和4年3月31日をもって受託期間が満了した桐ヶ丘郷放課後子ども総合プラン(わくわく桐ヶ丘郷ひろば)について、学童クラブ3室も含めた一体運営で、令和5年4月1日から再受託することとなりました。再受託に際し、令和5年2月から事業引継ぎを行い4月に運営を開始し半年が経過します。規模拡大の中、少しでもスムーズな移行と安定した運営ができるよう、受託期間満了により異動した職員や退職した非常勤職員の復帰など職員構成を工夫し、前受託期間に比し、配属した職員数は11名から25名と倍以上に増え、皆で力を合わせた半年間でした。

今後とも、北区、学校関係者、地域の関係皆様と連携し、法人理念である「地域とともに育つ」ことを実践し、地域ニーズに的確に応えられる施設運営を担ってまいります。

引き続き、関係皆様にはどうぞよろしくお願い申し上げます。

つきみの園 医療介護連携のICTシステム、本格運用はじまる

令和5年4月、特別養護老人ホームつきみの園において、医療介護連携システムの本格活用が開始されました。高齢福祉施設の中で機能をしている多職種による情報の連携・共有ですが、地域で暮らす高齢者に福祉サービスを提供する場合、従来の多職種連携は提供するサービスごとに事業主体が異なる為、情報連携はアナログで、手間や遅延が生じていました。法人では、地域医師会が運用する医療介護連携システムに参加し、地域包括ケアシステムが効率的に機能するよう、法人の個人情報保護事務局と協力し、システム活用を進めてきております。

役員改選 新理事が選任される

令和5年度定時評議員会(令和5年6月26日)が開催されました。今会議の決議事項である役員改選では1名が退任され、新たに理事1名の選任が議決されました。

職名	氏名	経歴
理事	笠野 友敏 新任	社会福祉法人東京聖学院事務局長

※退任・・・理事 武藤 治彦

永きにわたり法人運営を支えていただきましたことに心より感謝申し上げます。

オンブズマン会議を開催

令和5年6月30日(金)、法人のオンブズマン会議がオンラインで開催されました。

オンブズマン会議は、公正中立な外部の有識者である3名のオンブズマン委員に苦情や事故の報告を行い、法人・事業所の対応について改善提案等を行っていただくことにより、サービスの向上を図ることを目的として年2回開催しています。委員の先生方には、「苦情対応の内容に具体性が欠けているのご指摘」や「事故の再発防止について工夫すべき点」等、非常に意味のあるご指摘を多数頂戴しています。会議に参加した法人管理職を中心に、今後もこれらのご指摘を真摯に受け止め、サービス向上に努めていきます。なお、苦情相談の内訳や件数等は法人ホームページに記載しております。

<https://www.seirouin.or.jp/data/>

児童施設部全体会が開催される

令和5年9月23日(土)、港区立赤坂子ども中高生プラザ体育館にて児童施設部の「全体会」を開催しました。新型コロナウイルス感染症の流行により、集合研修は長らく控えてきましたが、久しぶりに児童施設部の所属職員が一同に集まり、事例検討や企画作成のグループワーク、日常の活動紹介「遊びの横丁」、おたよりセッションなどで業務についての新たな気づきと知見を深めました。当日は、和田理事長の開会ご挨拶の後、アイスブレイク、事例検討グループワーク、休憩を挟んで、「遊びの横丁」と題し各施設から遊びのプレゼン、企画作成グループワークなどを行いました。また、「遊びの横丁」の時間は、来春採用予定の内定学生4名を招待し、一足先に職場の雰囲気を味わってもらえる環境も提供しました。

以下、参加者を代表して2名の職員の感想を紹介します。

他の施設の職員の方と今回このように話し合いができて、自分が頭の中で考えていた対応の仕方とはまた違った角度からの意見というのもあり「あ、こういう考え方もあるんだ」とすごく勉強になりました。参考になりましたし、自分のこれからの子どもとの関わりにおいて生かしていきたいです。(青山館 赤堀 広幸)

とても貴重な時間、ありがとうございました。「遊びの横丁」はもっと時間が欲しいくらい素晴らしい時間でした。グループワークは皆さんの熱意が確認でき、今後働く上で、自分の自信、安心につながりました。

(わくわく桐ヶ丘郷ひろば 野原 秀平)



異なる施設の職員同士で事例検討グループワークを行いました。



各グループの事例発表、様々な検討事例が発表されました。



最後は児童施設部揃っての記念撮影、3年ぶりに勢揃いです。

北区立桐ヶ丘やまぶき荘高齢者あんしんセンター (やまぶき荘)

【担当地域の現状】 令和5年9月1日現在
 東京都北区人口：357,027人
 65歳以上人口：84,894人(高齢化率：約24%)
 北西部に位置する桐ヶ丘全域、赤羽台1丁目～3丁目、4丁目の一部、赤羽西5丁目を担当しています。
 担当地域の65歳以上人口は6,419人(高齢化率：約35%)



【地域の特徴】
 JR赤羽駅から徒歩20分の高台に複数の大規模集合住宅があり、築50年に及ぶ桐ヶ丘団地および赤羽台団地は建替え事業に伴い生活環境の大きな変化が続いています。赤羽台への東洋大学のキャンパス移転により地域内で学生を見かけるようになり新たな風を感じています。自治会活動や住民同士のつながりも残る一方で、後期高齢化率の上昇や高齢者のみ世帯および単身世帯など支援を必要とする高齢者が増えており複合的課題を抱えた世帯への支援の割合も増加傾向にあり、外国籍住民の増加など地域とのつながりが希薄な住民も多く見かけるようになってきています。

【地域づくりに向けた取り組み】
 高齢者が安心して住み慣れた地域で生活できるよう地域づくりに取り組んでいます。
 高齢者あんしんセンターでは、地域住民のサロンの立ち上げ支援(昨年度はおしゃべりサロンと将棋同好会が活動を開始)、担当地域内にあるURと共催で高齢者イベントの開催、男性の居場所づくりのためにかまどを用いたサロンを行っています。
 その他、2年前に東洋大学赤羽台キャンパスが開設されたことに伴い、赤羽圏域の生活支援コーディネーターで協力して地域活動に学生の参加を促すための仕掛けを模索しています。

【担当地域の現状】
 港区人口：261,615人
 (令和5年1月1日 現在)
 65歳以上人口：44,640人
 (高齢化率約：17%)
 前期高齢者人口：20,730人
 後期高齢者人口：23,910人
 港区の北部に位置する赤坂地区【元赤坂・赤坂・南青山・北青山】を担当しています。
 担当地域の65歳以上人口は7,690人(高齢化率：20.2%)



【地域の特徴】
 赤坂地区は、江戸時代の徳川家の隆盛とともに、武家屋敷町としての整備が始まりました。江戸時代の終わり、旗本や大名の屋敷とそれを取り巻くように町民地が形成されてきました。現在の青山通りは丹沢の大山にある神社へ通ることから大山街道と呼ばれ、大山詣の旅人や物資を運搬する交通路として存在していました。
 大正末期に起こった関東大震災や、第二次世界大戦の山手大空襲により、一面焼け野原となり大きな被害を受けました。戦後は、東京オリンピックにより、青山通りの拡張などの道路整備が進められ、戦後復興、高度成長期を経て、街並みは大きな変化を遂げ、今では日本を支えるまちとなっています。

【地域づくりに向けた取り組み】
 赤坂・青山地域は、歴史や伝統を大切に、継承するとともに、今日では、新しい文化の発信地です。こうした地域性を踏まえ、高齢者の自立支援・尊厳の保持を基本に、専門性の高いサービス提供を通じて、赤坂・青山地域の「介護予防・認知症予防」「家族介護者支援」「虐待防止・権利擁護」の拠点となります。また、高齢者を含め、区民の方との多世代交流を行います。

港区立北青山地域包括支援センター (北青山)

きよせ清雅地域包括支援センター (清雅苑)

【担当地域の現状】
 清瀬市人口：74,638人
 65歳以上人口：20,824人
 (高齢化率27.9%)
 清瀬市の北側に位置する下宿、旭が丘、中里の3エリアを担当しています。
 担当地域の65歳以上人口は6,643人
 (担当地域の高齢化率：29.9%)



【地域の特徴】
 昭和初期に結核療養所が多く存在した影響もあり、現在でも市内は多くの医療機関があり、緩和ケア病棟が充実していることが特徴です。
 当包括支援センターの担当エリアには、昭和40年代に建てられたエレベーターのない大型団地が複数存在しています。築50年を超え、居住者の約半数が65歳以上高齢者であり、団地そのものが抱えるハード面の課題に加え、8050・9060問題や、生活困窮など世代をまたいだ複数の課題を抱えている方も少なくありません。

【地域づくりに向けた取り組み】
 日々の総合相談業務に加え、地域でお住まいの高齢者が抱えている困りごと(生活課題)の解決に向け、生活支援コーディネーターが中心となり協議を進めています。
 地域住民や民生委員、サロン活動の主催者、市内の介護事業者の皆さんとの定期的な地域懇談会(つながり会議)や、地域住民や地域の社会福祉法人の協力を得た買い物バスの運行試験など、様々な取り組みが展開されています。

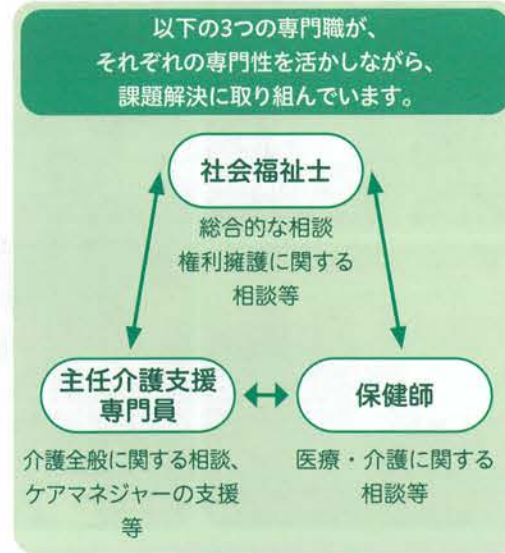
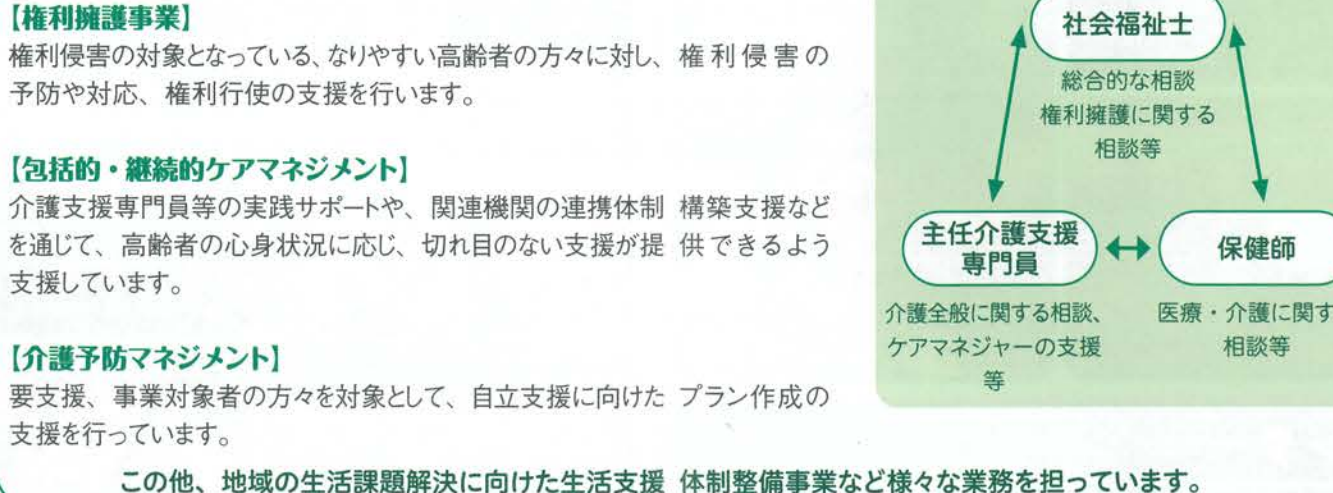


【地域の特徴】
 小金井の地名は「黄金に値する豊富な水が出る」ことから、黄金井(こがねい)が小金井になったといわれています。市内に大学・研究施設が設置され、住宅都市・文教都市としての性格が強い街です。私たちの圏域には高低差約5メートルの崖が東西に走っています。この特徴的な地形は昔から人々に「はげ」と呼ばれ、親しまれてきました。
 自然豊かで独特な景観が楽しめる一方、坂があることで買い物等が困難となっている地域も存在します。
 JR中央線「武蔵小金井駅」「東小金井駅」、西武多摩川線「新小金井駅」が圏域内にあり、便利なところです。



わたしたち地域包括支援センターです

各センターが所在する保険者(自治体)からの委託を受け、地域にお住まい高齢者の方々が、住み慣れた地域で日常生活を継続できるように、以下の事業を行っています。



【担当地域の現状】 令和5年9月1日現在
 小金井市人口：124,677人
 65歳以上人口：26,802人
 (高齢化率21.5%)
 小金井市の南東部、中町、東町、本町1丁目のエリアを担当しています。
 担当地域の65歳以上人口：7,235人



【地域づくりに向けた取り組み】
 地域の自治会との交流を図っており、令和5年9月に行われた圏域内の自治会の敬老会ではお金に関する啓発の内容で包括の職員全員が劇を行いました。
 地域のサロンやご当地体操である「さくら体操」の自主グループの立ち上げ支援や既存の集まりに定期的に顔を出し、交流をはかっています。他にも認知症カフェを市内圏域のグループホームのスタッフと介護経験者の方と駅前のお茶店で月1回、つきみの園内で3カ月に1回開催しています。
 家族介護者の支援として、前半は認知症や介護方法等について講師を招いての講義・後半は参加者の懇談会といった内容の家族会を2カ月に1回開催しています。
 包括センターでの活動やサロン等の活動周知のため情報誌の発行やライン公式アカウントでの周知活動を行っています。



小金井ひがし地域包括支援センター (つきみの園)

「朝活」の活動の一部をご紹介します！

桐ヶ丘やまぶき荘高齢者あんしんセンター E・H



桐ヶ丘やまぶき荘高齢者あんしんセンター（地域包括支援センター）では、毎週火曜日9時から桐ヶ丘商店街で「朝活」として、地域のみなさんと体操をしています。

体操後には「かよう市」として、週変わりでみなさんの手作り品や寄付品を販売しています。

桐ヶ丘に住んでいる篠崎さんは編み物やお裁縫がとってもお上手！編みぐるみ以外にもクッションやアクリルたわしを編んだり、ブックカバー等を手作りして販売されています。やまぶき荘職員にも篠崎さんの作品のファンが沢山おり、デスクに飾って味わい深い表情に癒されています。



ご寄付をありがとうございました

令和5年6月～令和5年9月 ※敬称は略させていただきます。

清雅苑	清瀬台田住宅分譲管理組合、小林 初江、杉本 吉美、匿名4名
つきみの園	小金井市悠友クラブ連合会、匿名3名
やまぶき荘	匿名3名
赤坂子ども中高生プラザ	Lilly、匿名1名

ボランティアのご協力 (活動人数) 令和5年6月～令和5年9月

施設	月	6月	7月	8月	9月	計
清雅苑		29	26	17	22	94
つきみの園		59	123	65	63	310
やまぶき荘		58	56	50	62	226
サン・サン赤坂		32	58	34	48	172
中高生プラザ		1	0	0	0	1
中高生プラザ青山館		0	0	0	0	0
八幡山子どもセンター		4	46	0	5	55
わくわく滝四ひろば		0	0	0	0	0
わくわく王三ひろば		0	0	0	0	0
わくわく豊川ひろば		0	0	0	0	0
わくわく梅木ひろば		0	0	0	0	0
わくわく田端ひろば		0	0	0	0	0
わくわく桐ヶ丘郷ひろば		0	5	23	0	28
合計		183	314	189	200	886

※ ボランティアの皆様には感染症対策にご協力いただき、活動をお願いしています。

実習受入 令和5年6月～令和5年9月

実習受入	学校名・団体名	資格名	実人員	延べ人数
清雅苑	日本社会事業大学	社会福祉士	4	79
	亜細亜大学	教員免許	1	5
	東洋大学	社会福祉士	1	27
	国立看護大学	看護師	6	12
小計			12	123
つきみの園	日本社会事業大学	社会福祉士	4	62
	十文字学園女子大学	栄養士	1	5
	武蔵野大学	社会福祉士	2	7
	東社協	職場体験	8	8
小計			15	82
やまぶき荘	赤羽岩淵中学校	職場体験	1	3
	赤羽北桜高等学校	初任者研修	11	86
	北区役所	職場体験	6	12
	桐ヶ丘中学校	職場体験	3	9
	十条富士見中学校	職場体験	4	4
	帝京高等看護学院	看護師	21	77
	帝京大学	看護師	4	24
	東洋大学	社会福祉士	2	27
	日本福祉教育専門学校	介護福祉士	5	46
	小計			57
サン・サン赤坂	目白大学	介護福祉士	1	1
	法政大学	社会福祉士	1	3
小計			2	4
赤坂子ども中高生プラザ	東京福祉専門学校	保育士	1	1
	草苑保育専門学校	保育士	1	1
小計			2	2
八幡山子どもセンター	星美学園短期大学	保育士	2	22
	十条富士見中学校	職場体験	2	2
	桐ヶ丘中学校	職場体験	2	6
小計			6	30
合計			94	529

伝言板

ボランティアさん募集

ボランティアの募集状況は、現在施設によって異なっています。最新状況につきましては各施設にお問い合わせさせていただきますようお願い申し上げます。

清 雅 苑

《在宅》

- お話し相手、趣味活動(手芸・囲碁・麻雀・絵手紙・その他)のお手伝いをしていただける方
月曜～土曜日 午後1時15分～2時30分まで
※曜日・時間はご相談ください。一日でも可
- 朝のお茶出し(合間にお話し相手)をしていただける方
月曜～土曜日 午前9時30分～11時まで
連絡先 デイサービス ☎042(493)0122

つ き み の 園

《特養》

- シーツ交換をしていただける方
- 食事の配膳、下膳(朝、昼)のお手伝いしていただける方
- 車椅子の修理や清掃をしていただける方
- 趣味活動(書道・ちぎり絵・その他)の講師をしていただける方
- 園芸のお手伝いをしていただける方

《在宅》

- 活動のお手伝い(準備等)をしていただける方
- お話し相手、活動の補助をいていただける方
連絡先 ボランティアコーディネーター 担当者: 対馬(つしま)
☎042(386)6511

桐ヶ丘やまぶき荘

《特養》

- シーツを交換していただける方
- 間接業務を手伝っていただける方(食器洗い・エプロン洗い・口腔用具の洗浄等)
- お話し相手をしていただける方
- 音楽療法をしていただける方

《在宅》

- 趣味活動のお手伝いをしていただける方
連絡先 事務所 ☎03(5924)0150

サン・サン赤坂

《特養》

- 入浴日の整髪・ドライヤーをしていただける方
- ご利用者のお話し相手をしていただける方
午前10時～11時30分、午後1時30分～4時30分の間で可能な時間

《在宅》

- ご利用者のお話し相手をしていただける方
月～土曜日 午後3時30分～4時30分の間で可能な時間
※曜日・時間はご相談ください。
 - 趣味活動(ちぎり絵・その他)の講師をしていただける方
- 《坂の上のカフェリタろう》
- スタッフ募集(水・金曜日のどちらかで午前11時半～午後2時の間可能な方)
※時間はご相談ください。
連絡先 総務課 ☎03(5561)7833

寄付をお待ちしています

清 雅 苑

《特養》

- 未開封のオムツ、模造紙
連絡先 総務課 ☎042(493)0120

《在宅》

- 未使用の折り紙・色画用紙・アクリル毛糸(並太・極太)、色えんぴつ・クーピーペンシル
- 車椅子・シルバーカー
連絡先 デイサービス ☎042(493)0122

つ き み の 園

《特養》

- 入浴剤(温泉成分の入っていないもの)
連絡先 生活課 担当者: 三浦 ☎042(386)6511

《在宅》

- 絵具、筆、色画用紙、タオル・バスタオル(未使用のもの)、DVD(落語、演歌等)、鉛筆(B以上)、園芸用土
連絡先 デイサービス 担当者: 小原 ☎042(386)6513

桐ヶ丘やまぶき荘

- 未開封のオムツ、入浴剤、風船、千代紙(和紙)、折り紙、色画用紙、うす形座布団(43cm×43cm前後もの)、ファミリー自転車、液晶テレビ19～24インチ(地デジ対応)、ハンドクリーナー、その他趣味活動で使えるような物
- 毛糸、未使用のフェイスタオル
連絡先 事務所 ☎03(5924)0150

サン・サン赤坂

- 紙オムツ、液晶テレビ(地デジ対応)・男性用パジャマ・くつ下・車イス(新品または新品同様)・タオル
連絡先 ☎03(5561)7833

プラザ赤坂なんで～も

《児童館》

- ボール、バドミントンラケット、バドミントンのシャトル、なわとび、ナーフ(弾でも本体でも)、マグブロック、おりがみ、色画用紙、紙袋、未使用の割りばし、ミニエレキギター、ミニベース、エレキドラム(セット)、各種エフェクター
連絡先 ☎03(5561)7830

八幡山子どもセンター

- 乳幼児向けの玩具(プラレール・メルちゃんの小物&洋服・おままごとセット等)
連絡先 ☎03(3905)0713

・・・編集後記・・・

コロナ禍で中止していた行事やご面会など、少しずつではありますが開催を進めてきました。やまぶき荘でもボランティアの方の受け入れや、夏の花火大会などを久しぶりに行き、担当した職員は準備に戸惑いながらも、ご利用者の皆さまに喜んでいただくことができました。そしてそのことは私たち職員にとっても大きな喜びとなりました。

以前と同じ状態に完全に戻すのはなかなか難しいですが、これからも安全に配慮しつつ試行錯誤しながら進めていきたいと思っております。

桐ヶ丘やまぶき荘 広報委員

ご意見・ご感想を募集

みなさまより「元気です。」に関するご意見・ご感想をお待ちしております。

honbu@seirouin.or.jp